

I 概 況

平成25年4～6月期の出荷数量は、前年同期に比べ、土木向け、建築向けともに増加し、14,586.8千㎡、前年同期比5.9%の増加となった。

1. 需要先別の動向

土木向けは5,183.8千㎡、前年同期比4.5%の増加となった。このうち鉄道・電力向けが277.6千㎡、同▲46.7%、道路向け1,247.2千㎡、同▲2.6%と減少になったものの、港湾・空港向けは783.3千㎡、同64.9%、その他向けは2,875.6千㎡、同7.1%の増加となった。

建築向けは9,403.0千㎡、同6.6%と11期連続の増加となった。このうち官公需向けは1,447.1千㎡、同8.0%、住宅向けは4,545.3千㎡、同5.2%、非住宅向けは3,410.6千㎡、同8.0%といずれも増加となった。

2. 地域別の動向

経済産業局(沖縄は内閣府沖縄総合事務局)別にみると、北海道は622.8千㎡、前年同期比9.5%の増加。このうち土木向けは184.3千㎡、同▲7.7%減少。建築向けは438.5千㎡、同18.8%の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲62.8%)、道路向け(同▲4.3%)が減少。港湾・空港向け(同41.7%)、その他向け(同17.5%)、官公需向け(同19.5%)、住宅向け(同17.0%)、非住宅向け(同20.5%)が増加。

東北は1,893.2千㎡、同33.7%の増加。このうち土木向けは1,004.7千㎡、同48.8%、建築向け888.5千㎡、同19.9%と共に増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲40.6%)、道路向け(同▲3.6%)、非住宅向け(同▲0.6%) が減少。港湾・空港向け(同161.6%)、その他向け(同41.1%)、官公需向け(同73.5%)、住宅向け(同17.7%) が増加。

関東は5,194.5千㎡、同▲1.0%と3期連続の減少。このうち土木向けは1,244.7千㎡、同▲11.0%の減少。建築向けは3,949.9千㎡、同2.7%と11期連続の増加。

内訳は、港湾・空港向け(同2.2%)、非住宅向け(同10.0%)などが増加するものの、鉄道・電力向け(同▲62.8%)、道路向け(同▲13.0%)、その他向け(同▲9.4%)、官公需向け(同▲5.6%) が減少。住宅向け(同0.0%)は変わらず。

中部は1,494.9千㎡、同3.1%の増加。このうち土木向けは567.1千㎡、同▲1.4%の減少。建築向けは927.8千㎡、同6.1%と増加。

内訳は、その他向け(同14.3%)、住宅向け(同11.1%)、非住宅向け(同8.3%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲3.4%)、鉄道・電力向け(同▲59.6%)、道路向け(同▲2.1%)、官公需向け(同▲14.6%)が減少。

近畿は1,569.0千㎡、同▲4.8%と3期連続の減少。このうち土木向けは600.5千㎡、同▲12.2%の減少。建築向けは968.5千㎡、同0.5%と増加。

内訳は、港湾・空港向け(同78.2%)、非住宅向け(同5.6%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲35.6%)、道路向け(同▲20.6%)、その他向け(同▲8.3%)、官公需向け(同▲0.7%)、住宅向け(同▲4.5%)、が減少。

中国は987.3千㎡、同5.1%と増加。このうち土木向けは431.7千㎡、同1.2%と3期連続の増加。建築向けは555.6千㎡、同8.4%と増加。

内訳は、港湾・空港向け(同▲18.1%)、道路向け(同▲11.0%)が減少。鉄道・電力向け(同86.8%)、その他向け(同12.4%)、官公需向け(同5.6%)、住宅向け(同14.2%)、非住宅向け(同3.0%) が増加。

四国は695.6千㎡、同▲3.5%と減少。このうち土木向けは354.8千㎡、同▲2.8%の減少。建築向けは340.9千㎡、同▲4.1%と3期連続の減少。

内訳は、港湾・空港向け(同▲25.5%)、その他向け(同▲3.2%)、非住宅向け(同▲22.4%)が減少したものの、鉄道・電力向け(同50.0%)、道路向け(同2.0%)、官公需向け(同6.8%)、住宅向け(同8.6%)が増加。

九州は1,780.6千㎡、同20.0%の増加。このうち土木向けは746.9千㎡、同26.5%の増加。建築向けは1,033.7千㎡、同15.7%と12期連続の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同45.5%)、港湾・空港向け(同80.5%)、道路向け(同12.1%)、その他向け(同26.0%)、官公需向け(同11.9%)、住宅向け(同13.2%)、非住宅向け(同23.2%)が増加。

沖縄は348.8千㎡、同13.4%の増加。このうち土木向けは49.1千㎡、同3.6%、建築向けは299.8千㎡、同15.3%とともに増加。

内訳は、道路向け(同▲29.0%) が減少するものの、鉄道・電力向け(同383.3%)、港湾・空港向け(同71.2%)、その他向け(同0.9%)、官公需向け(同10.5%)、住宅向け(同11.7%)、非住宅向け(同41.3%)が増加。

3. 月別の動向

月別に出荷動向をみると、4月が4,791.0千㎡、前年同月比9.1%、5月が4,859.7千㎡、同5.7%、6月が4,936.1千㎡、同3.0%といずれも増加となった。

このうち土木向けは、4月が1,680.7千㎡、同5.8%、5月が1,725.5千㎡、同4.5%、6月が1,777.5千㎡、同3.2%といずれも増加。

また、建築向けも、4月が3,110.2千㎡、同11.0%、5月が3,134.2千㎡、同6.4%、6月は3,158.6千㎡、同2.9%といずれも増加。

4. 設備能力及び従業員数

6月末の全国のプラントの基数は1,787基で、前期末(25年3月末)より17基の減少、前年同期末(24年6月末)より27基減少した。月間生産能力は47,157千㎡、前年同期比▲1.0%の減少となった。

6月末の従業者数は、22,944人、前年同期末より1,347人(6.2%)の増加となった。